VIDEO EVALUATION PLATFORM

# DOR COIN

## THE WHITE PAPER

DORcoin

COPYRIGHT © 2020 DOR COIN ALLRIGHTS RESERVED.

# THE TABLE OF CONTENTS

1. Introduction 3p

2. Token Sale 5p

3. Usage of Funds 6p

4. The DOR Platform 7p

4-1 Advanced Curation

4-2 Smart Exchange

4-3 Creator Support

5. The future of Dor Coin 14p

6. Potential Risks 16p

# 1. INTRODUCTION

DORは日本のダイナミックな若者文化に焦点を合わせた動画キュレーションサイトで、DORのウェブサイト“http://do-ra.org”で、現在、毎日250万人以上の視聴者が見られるように、10代の人口統計に合わせた集中的なテーマとトレンドを収集、レビュー、キュレーション、アーカイビングしている。

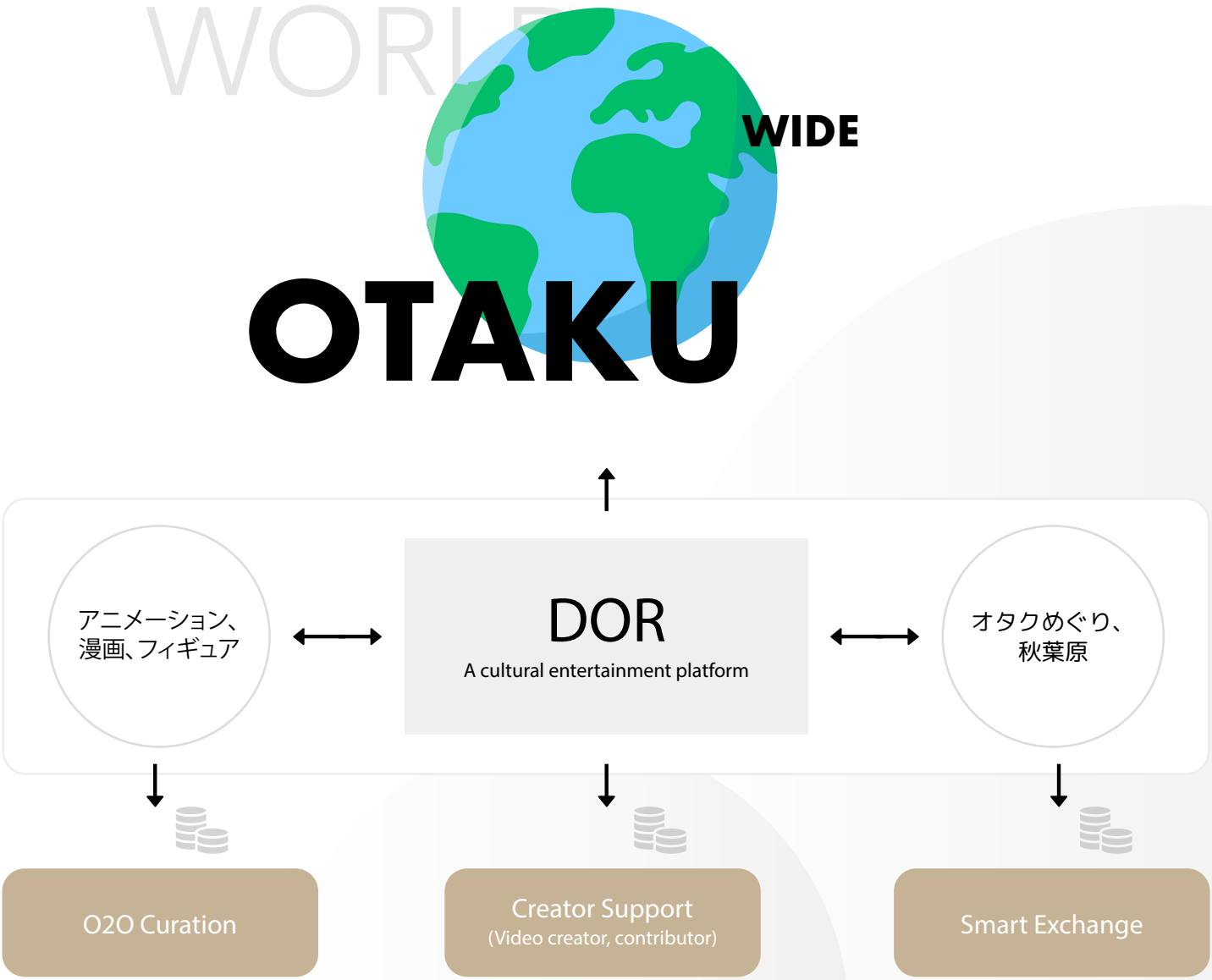
高校野球部が今後参考になるように、スコアとプレーを検討するコーチングのツールとしてプラットフォームが使われ始まったが、日本ではこのプラットフォームが大変深刻なものとして受け止められている。
松井秀喜、鈴木 一朗、ダルビッシュ有、大谷 翔平など運動界の大物たちがよく登場するようになったのは、これらの人物に対する詳細な情報に関する高い関心のためである。 他のクラブでは早いスピードで人気を集め、 DORはポーツ選手だけでなく、 様々なコミュニティーがユーザーの関心に関するテーマをアップデートし、監視し始めるポータルとなった。

すなわち、DOR は日本の10代の爆発的なエネルギーに合わせたビデオコンテンツの最高の提供者として話題となり、さらにはオタクの下位文化に深くにある様々な共同体の間で対話を促進させる革新的なコミュニケーションの道具である。 ユーザーがアップデートしようが、ウェブで検索しようが、毎日継続されるビデオ時間は、非常に美的感覚が優れ, カリスマのある個人、または各テーマの該当部分に関わる“神達”によって行われている。 漫画、フィギュア、ゲーム、新アニメ、アニメイターなどのテーマを強調するビデオは特に高頻度で視聴される。

Dorは日本のダイナミックな若者文化に焦点を合わせるため、キュレーティングされた文化動画のプラットフォームである。250 万人以上の視聴／ユーザーが楽しめるこの独特の人口統計に、マーケティングと広報に焦点を合わせたクリエイターと企業向けプラットフォームである－平均年齢17 歳半 (しかし、17 歳以上である可能性が高い)

幅広い情報を提供する現代技術の発展は、増加されていく量におき、個人の関心をすべて受け入れる。 Dorはその一歩前に進み、高度に情報化されたオタク芸能界のクォリティーを上げる、集中的なキュレーションであり、視聴者を感動させることを目標としている。

DORは世界の主要市場の部門を容易に理解できる語学スイッチ機能を配置し、海外ユーザを受け入れるグローバルイニシアチブの任務に臨む。 サッカーマンガである「キャプテン翼」は、我々の時代の最も偉大なサッカー選手に影響を与えたが、Dorと共に漫画が漫画ののストーリーラインに限定されず、フ詳しいことが知りたいファンのため様々な内容を含め、進めていける機会を提供するだろう。



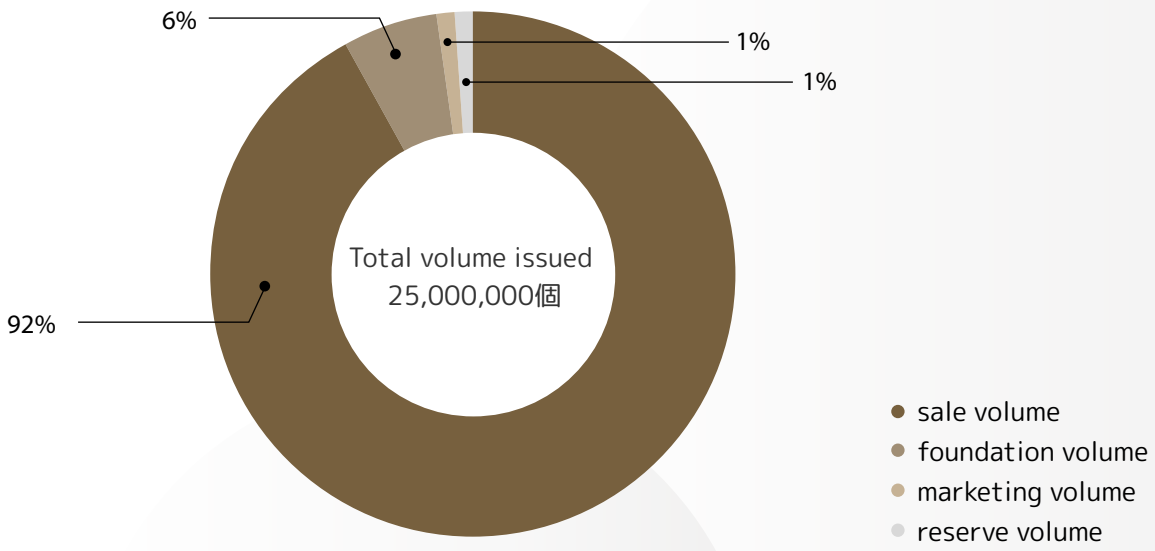
# 2. TOKEN SALE

- トークンタイトル: Dor Coin (Abbrev. DOR)
- 総発行量: 25,000,000 DOR

## DOR Token Economy

| | |
|---|---|
| MAX Supply | 25,000,000 |
| Total Supply | 23,000,000 |
| Issue Date | 2020/05/30 |
| Issue Price | 5 KRW |
| Consensus Protocol | ERC-20 |
| Type | Token |

## DOR Token Matrix



# 3. USAGE OF FUNDS

トークン売却によって得た資金の用途は以下のとおりである。

A　Dorブロックチェーンの開発費用として
B　トークンの開発費用として
C　マーケティング及び広告費用として
D　運営(ワーキングキャピタル) にかかる費用として
E　法律/規定に関する費用として

※上記の内容は全てのトークンが販売され、初期の予算予測が完全に満たされる条件に基づく予算である。 各イニシアチブの力量と実際の力量は実際のトークンの販売量によって変わることがある。

# 4. THE DOR PLATFORM

我々は革命化されたIT世界に入り、30年となった。アクセスできる情報の量は詐欺、厄介な広告やサイトは言うまでもなく、検索エンジンが説明できず、非効率的な量のデータを提供する個人にはその情報の量が多すぎるようになった。今の時代におき、キュレーションと言う概念は、キュレーションサイトとして「ウェブ検索」と関連する制約条件を情報の収集・分類だけではなく、原作者によるオリジナルコンテンツの保有にも制限をかける。これにより、検索しようとする関心分野までの独創的な品質と深さを維持するのに役立てると考えられる。 また、ある基礎的なテーマに対し、深い観点からキュレーターは知識と専門性を有しているだけでなく、自分が永久化すべきのキュレーションの季節的要素とデザインに関し、深い感覚も持てなければならない。 真のキュレーションは感覚と才能の芸術形態である。

技術的にDorのプラットフォームはERC-20を標準に活用したイーサリアムブロックチェーンを基盤にする。2 台以上の PC が連結され、別途のサーバ/ホストコンピュータを介さずにリソースを共有する際にP2P(Peer to Peer)ネットワーキングが結合され、契約することができ、ERC-20 標準を基盤にする。 中央集中化されたガバナンスなしにネットワーク参加者が直接交換しなければならない関連情報を効率的に交わすことができる。これは費用削減の効果をもたらし、もっと信頼できるトークン取引を容易にすると言うことが明らかになり、これはすでにトークン開発の強力な技法になっていることが立証された。

ブロックチェーンと同義語は分散型管理台帳の概念であり、イーサネットプラットフォームの全ての参加者が自由に元帳に書けるが、内容が作成されると編集及びエントリーを除去することはできない。 ここで詐欺性コンテンツは参加者全員が確認し、著作権の侵害はもちろん、改ざんも防止する。

Dorのブロックチェーンは動画クリエイター、クリエイティブ作家、広告スポンサーなどを集中的に、グローバルの若者視聴者と連結する体系的プラットフォームを実現するために制作された。 制作者は、偽造と知的財産権の侵害から確保されたビデオ及び資料をブロック単位で制作し、コインでコンテンツ費用を支払うことにより、自分が好むポートフォリオが見られるようにする。 同時にオリジナルビデオクリエーターは創造的な要素を貢献したと言うことでDorコインを受け取ることになる。

他の可能性としては、後援者を才能あるクリエイターと連結すること、すなわち、多数の視聴者がサポートするトークンの数と相関関係のあるクリエイターを広告後援者が保証することを選択することができる。 お客も広告映像を見てスポンサーからDORトークンを得ることができ、スポンサーは実際の観客数や時間別に効率的に広告費を支給することができる。

ドラは今回の資金調達により、３つの機能要素を内蔵したオーダーメード型データ検証システムの開発に迅速に着手し、部門別の人口割合が６０％に至る、日本全国に渡り、250万若者の愛用プラットフォームであり、現在の高品質映像プラットフォームを強化する。 次がその構成要素である：

i) アドバンスト・キュレーション "o2o"
ii) スマート両替所 (DORポイント⇄Dorコイン)
iii) ビデオクリエイターとクリエイティブ作家のためのテンプレート化された簡単な編集機能

**(i) アドバンスト・キュレーション "o2o"**

キュレーション、「気お付けて参加せよ」という意味のラテン語のアキュレーションが最近登場した。特定な顧客向けのインターネット情報の過度の収集、フィルタリング、分類や並べ替えのためのIT 用語がサイト化され、大衆化された。

ここ数年、検索エンジンは大きく改善されたが、SEO (Search Engine Optimization, Search Engine Optimization、オンライン可視性を向上させる検索エンジン最適化) の適用と使用は、相変わらず検索要請を遮断するために考案された不要なサイトであり、ユーザを苦しめている。 キュレーションは、様々なサイトや動画などを要約し、溢れる情報を簡単にまとめ、解決するだけでなく、不要な情報を適切にフィルタリングし、ユーザーによりよいサービスを提供し、本来のテーマに焦点を合わせたスマートな記事カタログを分類する。

Phase1
Short-term

現在、若者中心のテーマ以外にも、アニメーション、漫画、コスプレなどのテーマをより豊富にする。

↓

Phase2
Mid-term

新しい人口統計学グループのための医学に焦点を合わせて下さい。 コスメサイトをランチング。

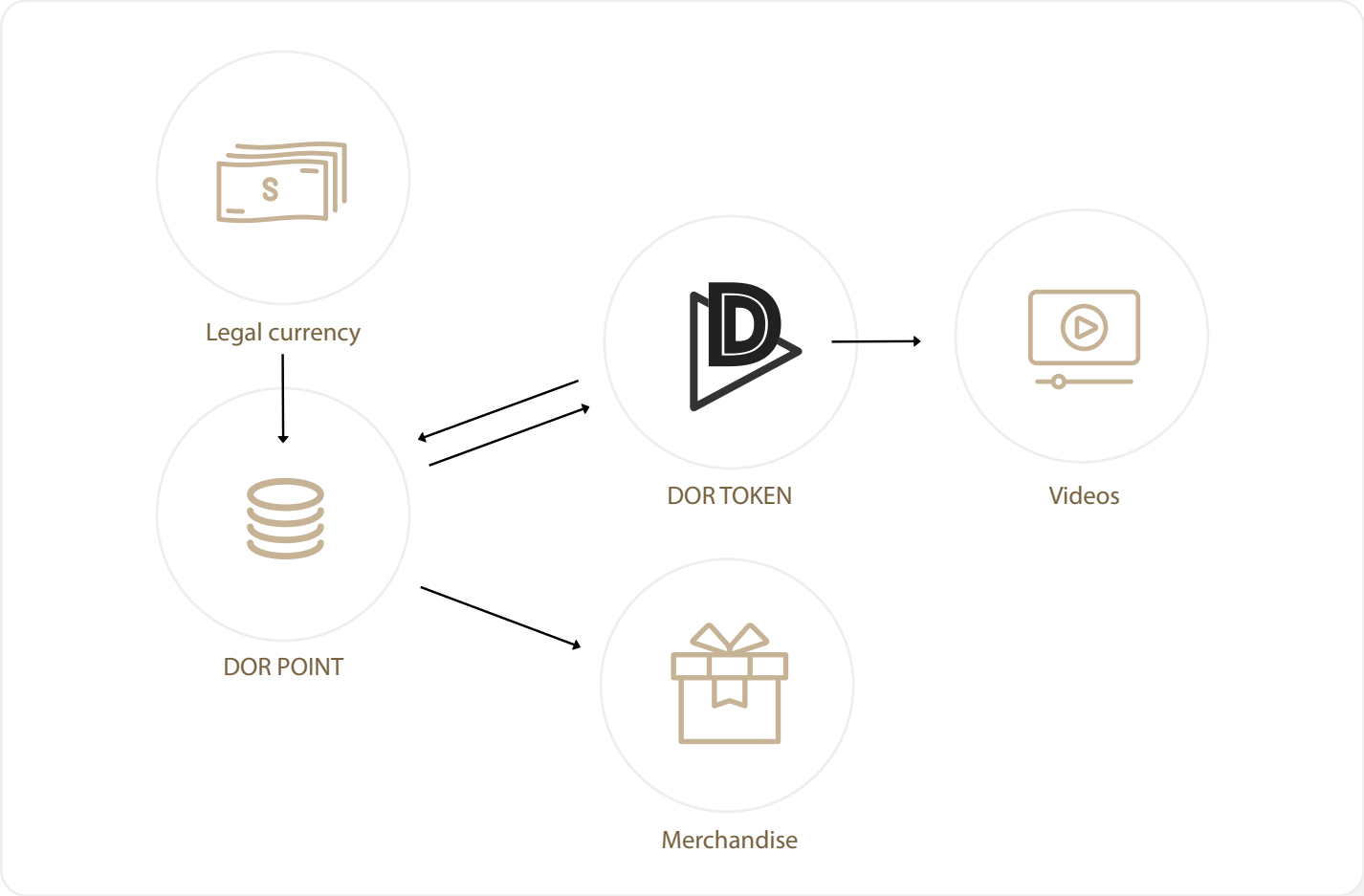
↓

Phase3
Long-term

博物館、シンクタンク、美術品の所蔵品など世界的な公共機関との戦略的な提携を結んだ。

**(ii) スマート両替所**

成功なキュレーションの核心要因は、他のジャンルに集中的で才能のある仲間の参加と管理にある。 これに関し、Dorは関心分野とジャンルに対し、観客と同じ興奮を分かち合う独創的なキュレーターを維持している。従い、オタクからオタクへのコミュニケーションまたはオタクの原則がドラの共同プラットフォームで現れる全体的なシナジーを誘導できることなるわけである。 同時に、クリエーターのモチベーションはキュレーターの期待を満たすのに、その存在が高く要求され、プラットフォームに対する独特なコンテンツを生み出す。 Dorの集団シナジー効果と一緒に創造的な才能と観客の相互作用は、Dorのキュレーション成功におき最も重要な鍵である。



DOR POINTS:
トラポイントは現場で法定通貨で購入できる。
他の会員ポイントと同様、ドーラポイントはドーラプラットフォーム全体でサービスや商品、特別プレゼンテーションやテレビ番組などと交換でき、市場を活用するために、変動するDORコインにポイントを切り替えることができるオプションを持っている。 視聴者は相変わらずコインやポイントでビデオを決済ができる。

DOR COIN (DOR):
DORはイーサリアムネットワークで相互作用するために必要なERC20トークンの標準基準を満たす標準ERC-20(Etherum Request For Comments-20)トークンである。 異なるコンセンサスと技術標準に基づく様々なタイプのブロックチェーンが存在し、ここでEIP20(Etherum Erc20)はDORERC20トークンをサポートする標準の一つである。

EIP20 標準に基づくコインはイーサリアムブロックチェーンにプラットフォーム化されており、共有スマート契約とERC20 ウォレットを通じ、これらのコインをBTC、ETH または JPY、EUR および USD のような法定通貨に交換できるようになる。 最大取引速度である50TPSはほとんどの国際取引を数分で処理することができる。

DORコインは商品として認められ、DORポイントとDORコインとの交換は特に表示がない限り、現在ほとんどの管轄地域で一般購入と見なされている。 今後、機関発表が資本移転、KYC、暗号通貨全般に対し、実質的に差別化されるガバナンスを規定することになった場合、DORはプラットフォームが全ての規制指針を守ることを優先にし、継続的に管理し、同時に視聴者と顧客に最大限のサービスを提供しなければならない。

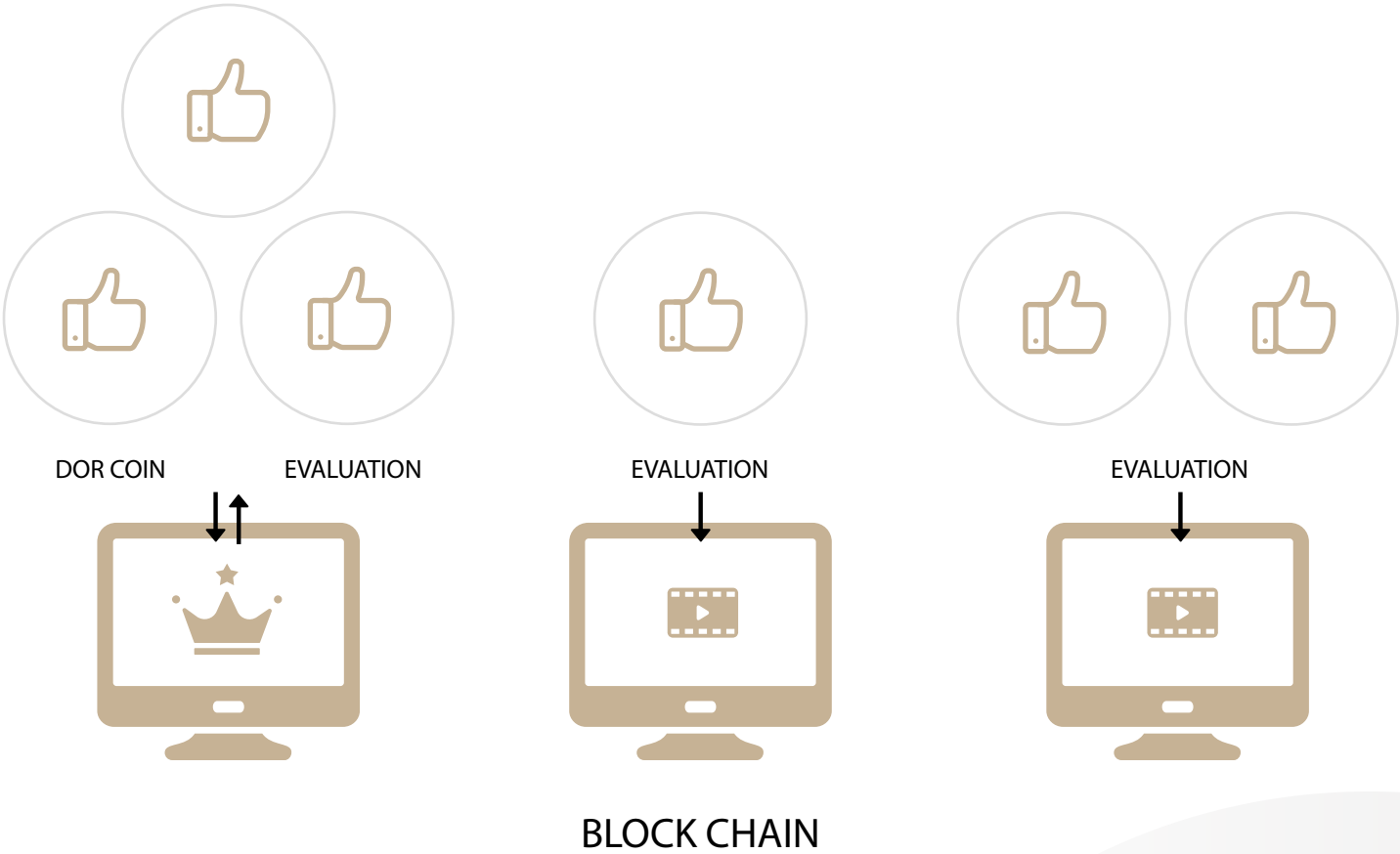
**(iii) クリエイターへのサポート**

表現主義に充実した創造的な個人のために、DORプラットフォームはクラウドファンディングに類似する機能を通じ、様々な支援策を促進する任務を遂行する。しかし、主にインターネットを通じ、多数の人々から少額の資金を調達することによって、プロジェクトやベンチャー企業などに資金を調達する慣行である。 DORプラットホームはユーザーから資金を調達することができる。 三つの選択肢：1)視聴収入を生み出す利用者別アクセス数、2)視聴者が寄付したプレゼント及び応援金、3)応援者の集中後援

**より詳しく説明してみよう:**

最初は自己説明だ。 動画の内容が対象とする視聴者たちに興味を誘発することができたら、紹介数当たり、クリック件数当たり、収益を創出することができ、動画は興味を感じた視聴者たちがプレゼンテーションすることもできる。上記で列挙した二番目の項目に当たる成功的なベンチャー企業として進化することを見るためにも寄付を希望することもあるという点からしてみると、直接的な後援を受けることもある。 このような資産の交換はコインやポイントなどを通じて行われることができる。

驚異的な支持を共有する映像(および映像制作者)は「DORパレス」に帰属されるが、これらの映像はセグメントによって順位が付けられ、時にはプレミアムで上映されることもある。 ここでスポンサーは最高の人材を容易に把握し、その魅力を攻略し、コストおよび集中的な市場浸透の両方おいても効率性を高めることができる。 クリエイターにポイント/コインを支給し、応援する。




キュレーションサイトの本質は、創作努力に本来つけられる広告、ポップアップなどがそれと関係のないコンテンツで視聴者とクリエーターの両方が公開されるのである。 これは製作者を精密に表現主義な観点からレンダリングし、観覧客が独創性と本質でプレゼンテーションを鑑賞できるようにする。

DORに対する集中度が高いテーマの特性上、クリエーター、視聴者、後援者間の３者相互作用も円滑に行われ、DORの経験にシナジーを吹き込む。
聴衆の期待に応えられず、コンテンツの質が落ち、創作者が観客の期待に応えられない場合、順位も下がり、その場所から退出させられるほどである。.

DORの専門的かつ集中的なオタクコンテンツが見える場所にDorコインをバイラル・アクセス (Virusic Access) にし、大衆にアピールすることで創意性をさらに高め、よって、プラットフォームの活用度をさらに高めることができる。創作者、視聴者、スポンサーなどが保有して取引するコインの流動性をさらに高める予定だ。

# 5. THE FUTURE OF DOR COIN

このプラットフォームを利用するクリエイターのコンテンツとは別に、DORはライセンスを全面的に購入するよりは、輸入シェア率で海外ドラムを輸入する予定である。 このような方式で放送収入は減少する可能性はあるが、在庫を保有する危険は回避する。 その他のコンテンツの提供業者として、大規模博物館の教育コンテンツ、管理機構のスポーツフェーズ、その他世界の主要ブランドビューイングコンテンツなどがある。

DOR site

DOR Series (VR etc)

Cloud Founding

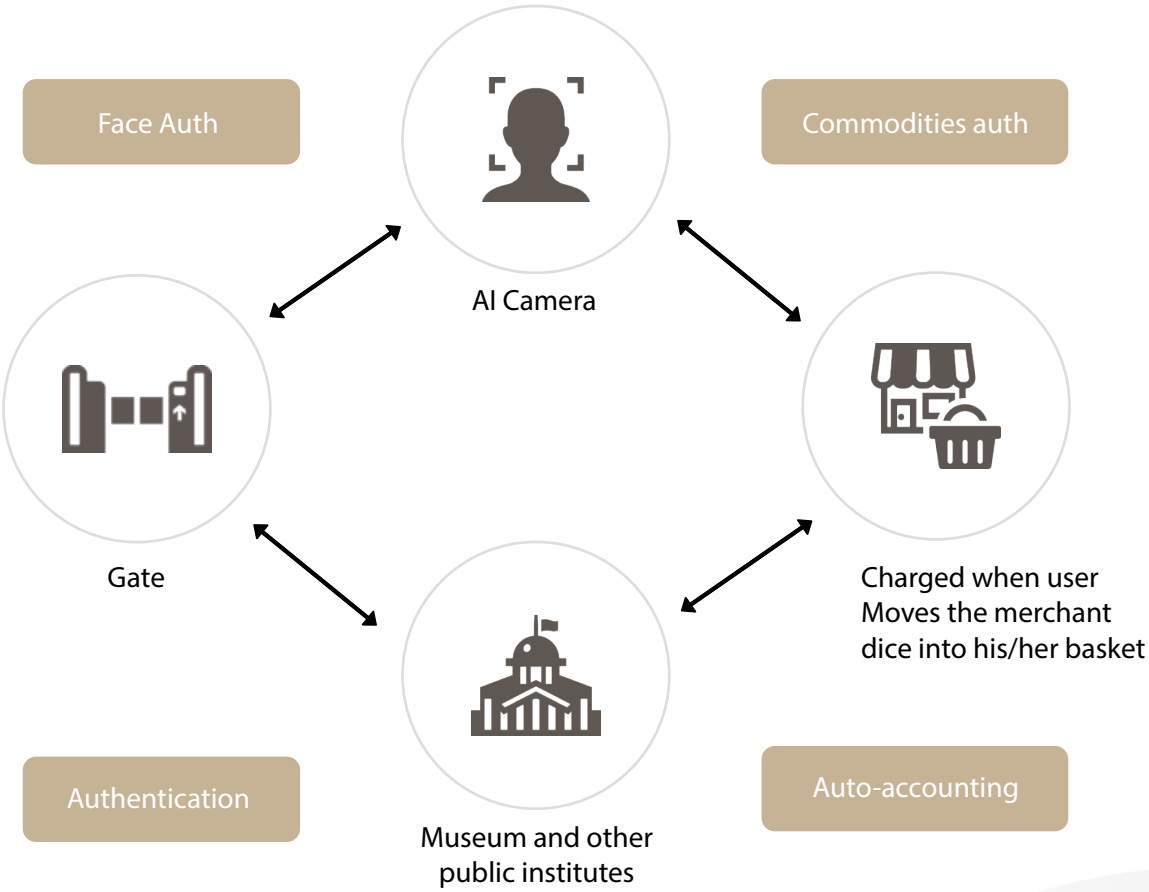
DOR のプラットフォームは現在、市場に焦点を合わせただけはなく、医療などの文化コンテンツも具現する予定である。

DOR VR
DOR Trading
DOR Scouting (self ad)
DOR Affiliate
DOR Idea

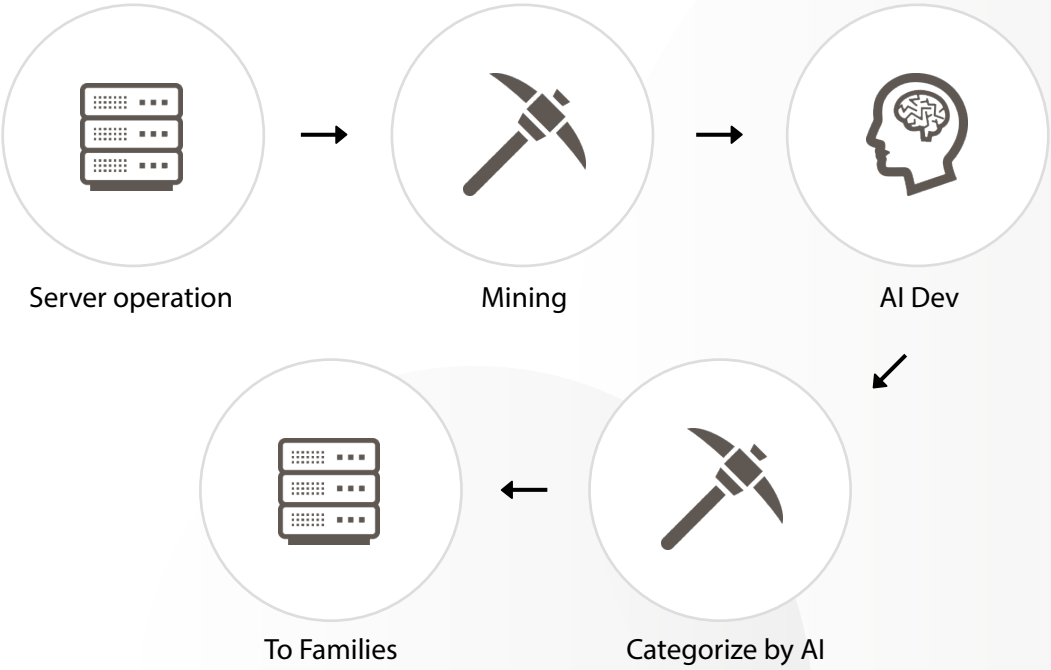
個性のある様々なキャラクターにより、視聴者に影響を与える SNS。

海外

ラインとFacebookなどのSNSとの連携




さらに、進行中のプロジェクトとして、顧客はドラマやコンテンツ制作などに関わる米国の博物館や運営現場の支援を受けることもできる。



# 6. POTENTIAL RISKS:

トークンを獲得する過程におき、様々なリスクが発生する可能性がある。 トークンを取得する前に、ホワイトペーパーの内容を徹底して確認してください。 可能なリスクは以下の通りである。

**シークレットキーの損失により、このトークンに対するアクセス権限が損失される恐れがある。**
シークレットキーは、購入者のデジタルウォレットに保存されている本物のトークンを受けるために必要です。 従って、実際のトークンが保存されているデジタルウォレットにシークレットキーを紛失すると、実際のトークンが紛失する恐れがあります。

**規制による危機・不可抗力による危険**
各規制当局が、トークン技術と実際のトークンの使用について、現在の規制をどのように適用するか、又は適用するかどうかを常に予測できるものではありません。 規制措置や法律の変更がその法営での運営を違法に決定した場合、その法営での運営を停止することができる場合があります。

**カウンターパーティーリスク**
運営をする親会社との取引銀行の破産、ハッキングなどによる攻撃を受けるリスクがあります。

**評価方法の信頼性(人材リスク)**
検査官による評価の違法行為

**開発・技術　リスク**
プラットフォームは開発中であり、公開的に配布されるまでにかかる時間の遅延、技術的な要素により、変更が生じる可能性があります。また、プラットフォームと連携するテクノロジーがあるため、開発に関して、特に技術的な障害を解消することに関して、特定なスケジュールを持ち、言及または保証することが困難です。

**モラルリスク**
関連情報の取集ができる権限を与えることができる権利は、関連情報が属される者によって保護される。

Publisher
DOR ICO
会社名： C.ECC OÜ
所在地： Harju maakond, Tallinn, Kesklinna linnaosa, Suur-Ameerika tn 12, Estonia